文化財保護強調週間 11/1(木)~ 7(水)

市内にもあります!埋蔵文化財

11月1日(水から7日(水までの1週間は、文化財保護) 強調週間です。文化財保護の一層の推進を図り、地域の 方々に文化財愛護意識を普及・啓発します。地域の身近 な文化財に触れ、親しみ、歴史や文化を学び、文化財を 大切にしましょう。





市内の文化財

市には、世界遺産が1件、国指定文化財が3件、県 指定文化財が3件、市指定文化財が14件とその他に も指定文化財候補の文化財があります。

区分	名称	
国指定	●富士山(史跡[構成資 特別名勝) ●旧植松家住宅	産:須山浅間神社]・
県指定	●景ヶ島渓谷屏風岩の柱状節理●五竜の滝●木造阿弥陀如来坐像(東京国立博物館で保管)	
市指定	●頼朝井戸の森●愛鷹ツツジ原生群落●富士裾野大野第2風穴●葛山氏居館址●須山浅間神社棟札●須山田向十二神社社叢●黒岳の自然杉群落	●浅間神社社叢●景ヶ島渓谷●葛山城址●宗祇の墓所●岩波風穴●十里木氷穴●楠林

文化財は貴重な財産です

国・県・市の指定を受けたものや博物館の展示物で なくても、地域の寺社や、そこに伝わる仏像、書物、 境内にある樹齢が長い巨木、路傍の道祖神などの石造 物も貴重な文化財です。どれも長い間大切にされてき たからこそ今に残っています。まちの個性であり、よ き伝統である文化財を、みんなで守っていきましょう。

市の文化財展

指定文化財を中心に、さまざまな文化財を紹介しま す。展示を見学した後に、ぜひ現地を訪れてみてくだ さい。

と き/11月1日(水)~9日(金) 9時~21時 ※初日は13時から、最終日は12時まで ところ/生涯学習センター1階展示コーナー

宗祇の墓所 ~富士山をこよなく愛した連歌師~

宗祇は室町時代に諸国をめぐった連歌師で、松尾芭蕉が最高峰の 連歌師と称えた人物とされています。生前は富士山を愛し、11ヵ 国から富士山を見たそうです。越後から美濃への道中、82歳のと

きに箱根湯本で亡くなりますが、 宗長らは遺骸を富士山麓へ運び、 生前ゆかりの地・定輪寺に葬っ たといわれています。

宗祇の墓所は昭和51年に市 指定文化財に指定されました。 墓所は現在、定輪寺境内にあり ますが、移設前の旧墓所は桃園 橋下に残されています。



宗祇坐像(定輪寺所蔵)



句碑: なべて世の 風をおさめよ 神の春



墓石(定輪寺境内)